

第 10 回 「次世代の太陽光発電システム」シンポジウムのお知らせ

－ 太陽光発電を主要電力源とするための研究開発 －

東日本大震災後、太陽光発電への期待が一層高まる中、昨年 7 月、再生可能エネルギー電力の固定価格買い取り制度がスタートしました。当初から期待されていたメガソーラー市場の急拡大に加え、数十 kW クラスの中規模システムも予想をはるかに超える普及が進むなど、極めて順調な滑り出しを見せています。この国内市場の質量にわたる成長に加え、米国や中国の市場の急拡大、新興国市場の創出など、欧州中心であった太陽光発電市場が世界中で大きく成長しようとしています。このような状況の下、太陽光発電は今、主要電力源としての真の実力が問われており、そのための諸施策が世界各国で実施に移されています。

今回、太陽光発電が、主要電源となり得る可能性のある研究開発の例を集め、未来に勇気を持って踏み出す一歩として、「太陽光発電を主要電力源とするための研究開発」と題し、本シンポジウムを企画いたしました。主催団体の会員はもとより、会員以外の方も自由に投稿、参加できますので、お誘い合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

主催 (独)日本学術振興会 産学協力研究委員会「次世代の太陽光発電システム」
第 175 委員会 (<http://solid.pe.titech.ac.jp/~gakushin>)
後援 北陸先端科学技術大学院大学、石川県、金沢市
協賛 応用物理学会 応用電子物性分科会、応用物理学会 結晶工学分科会、応用物理学会 北陸・信越支部
会期 平成 25 年 5 月 23 日(木)、24 日(金)の 2 日間
場所 石川県立音楽堂 (<http://www.ongakudo.jp/access.html>)
住所: 石川県金沢市昭和町 20-1
電話: 076-232-8111
●JR 金沢駅東口より徒歩 1 分

シンポジウム参加費

	第 175 委員会登録委員 (登録委員は 1 名です)	学生	その他・一般
Early bird registration (平成 25 年 5 月 10 日まで)	7,000 円	2,000 円	12,000 円
General & On-site registration (平成 25 年 5 月 11 日以降)	10,000 円	5,000 円	15,000 円

※意見交換会参加費は別途 3,000 円

シンポジウムの内容

- (1) 結晶 Si、薄膜 Si、化合物薄膜、超高効率・集光形、色素増感・有機薄膜、第 3 世代等の各種太陽電池
- (2) 太陽電池の製造技術・モジュール技術、評価技術、リサイクル技術、測定法、信頼性など
- (3) 太陽光発電システム(系統連系技術、フィールド試験、大規模発電、宇宙応用)およびエネルギーマネジメント技術(蓄電システム、HEMS、BEMS、CEMS)など
- (4) 国や地方自治体のエネルギー政策、民間企業も含めた太陽光発電システム導入計画、および、NEDO、JST プロジェクト関連
- (5) 基礎講座
- (6) パネルディスカッション

招待講演の他にも、広く一般講演(口頭発表とポスター発表)を募集しております。

講演申込、参加登録は Web からご登録ください。アドレスは、<http://solid.pe.titech.ac.jp/registration.html> です。

講演申込手続き

講演希望者は、A4 用紙 1 枚に、発表題目、発表者名(連名)、連絡先住所、電話番号、FAX 番号、電子メールアドレス、講演概要(200字程度)を記入し、シンポジウム事務局まで **Web にてご登録ください。**

講演申込の締切りは、**平成 25 年 4 月 5 日(金)**です。

ダイジェスト原稿の提出

提出された論文概要をもとにプログラムを作成し、申込者にお知らせ致します。講演者には、当日配布用のダイジェスト原稿(A4、2ページ以内)の作成をお願いいたします。**シンポジウム事務局まで電子メールにて送付ください。**

ダイジェスト原稿の締切りは、平成 25 年 4 月 22 日(月)です。

参加登録

講演申込と参加登録は、別になっております。シンポジウムに参加を希望される方は、必ず氏名、所属、住所、電話番号、FAX 番号、電子メールアドレス、意見交換会参加の有無を **Web にてご登録ください。**

参加登録および参加費振込の締切りは、平成 25 年 5 月 10 日(金)です。

実行委員会

委員長： 松村英樹(北陸先端科学技術大学院大学)

副委員長： 田中誠(パナソニック)

プログラム委員長： 大平圭介(北陸先端科学技術大学院大学)

プログラム副委員長： 坂井裕一(三菱電機)

プログラム委員： 荒川裕則(東京理科大学)、植田 譲(東京工業大学)、大下祥雄(豊田工業大学)、大関 崇(産総研)、大東威司(資源総合システム)、櫛屋勝巳(ソーラーフロンティア)、小長井誠(東京工業大学)、近藤道雄(産総研)、瀬川浩司(東京大学)、高本達也(シャープ)、竹内良昭(三菱重工業)、田中 誠(パナソニック)、仁木 栄(産総研)、野々村修一(岐阜大学)、早瀬修二(九州工業大学)、冬木 隆(奈良先端科学技術大学院大学)、増田 淳(産総研)、山口真史(豊田工業大学)、山田 明(東京工業大学)、山本憲治(カネカ)、吉川 暹(京都大学)、和田隆博(龍谷大学)

会場係： 當摩哲也(金沢大学)、桑原貴之(金沢大学)、大平 圭介(北陸先端科学技術大学院大学)

事務局

〒152-8552 東京都目黒区大岡山 2-12-1-NE-15

東京工業大学 大学院理工学研究科 電子物理工学専攻 小長井誠研究室秘書

古川 公子

電話:03-5734-2554、FAX:03-5734-2897、E-mail: furukawa.k.aa@m.titech.ac.jp

参加費・意見交換会費振込先

みずほ銀行 大岡山支店 普通預金

店番号 145、口座番号 2084534

にほんがくじゆつしんこうかいだい175いんかいだひひつこながいまこと
日本学術振興会第175委員会代表小長井誠

日本学術振興会 産学協力研究委員会 第 175 委員会 運営委員会

委員長： 小長井誠(東京工業大学)

副委員長： 山口真史(豊田工業大学)

近藤道雄(産総研)

運営幹事： 大下祥雄(豊田工業大学)

庶務幹事： 山田 明(東京工業大学)

運営委員： 荒川裕則(東京理科大学)、植田 譲(東京工業大学)、大関 崇(産総研)、大東威司(資源総合システム)、櫛屋勝巳(ソーラーフロンティア)、坂井裕一(三菱電機)、瀬川浩司(東京大学)、高本達也(シャープ)、竹内良昭(三菱重工業)、田中 誠(パナソニック)、仁木 栄(産総研)、野々村修一(岐阜大学)、早瀬修二(九州工業大学)、冬木 隆(奈良先端科学技術大学院大学)、増田 淳(産総研)、山本憲治(カネカ)、吉川 暹(京都大学)、和田隆博(龍谷大学)

ホテル案内

会場はJR金沢駅東口より徒歩1分の位置にあります。金沢駅周辺には多くのホテルがあります。インターネットあるいは旅行業者を通じて、個別にお早めにご予約ください。

イノベティブPV賞(論文賞)ならびに奨励賞

第175委員会では、シンポジウムで発表された講演の中から、優秀な論文を選び、イノベティブPV賞ならびにイノベティブPV奨励賞を授与します。「奨励賞」は発表者が35歳以下(発表時点)の方を対象としますので、該当のご講演者は、講演申し込み時にその旨、明記願います。